

2. 津南町の概況

(1) 地勢・土地

- 津南町は新潟県の最南端の長野県境に位置し、町の南西から北東に流れる信濃川とこれに合流する志久見川・中津川・清津川の河川によって、雄大な河岸段丘が形成された東西に約 13.4km、南北に約 24.4km、面積約 170.28k m²の町である。
- 町の特徴として、平成 17 年 3 月合併特例法期限までの市町村合併を選択せず、自律型まちづくりを推進している自治体である。

(2) 人口動態

人口

- ・ 人口・世帯数は 11,719 人、3,571 世帯（H17 国勢調査）で人口は減少傾向にある。
- ・ 高齢者は 4,125 人で高齢化率は 35.2%となっており、新潟県内においても高い水準である。
- ・ 津南町には 81 集落が広く分散しており、10 世帯未満の集落が 17 集落もある。人口集積エリアは、一般国道 117 号沿線・JR 津南駅周辺となっている。

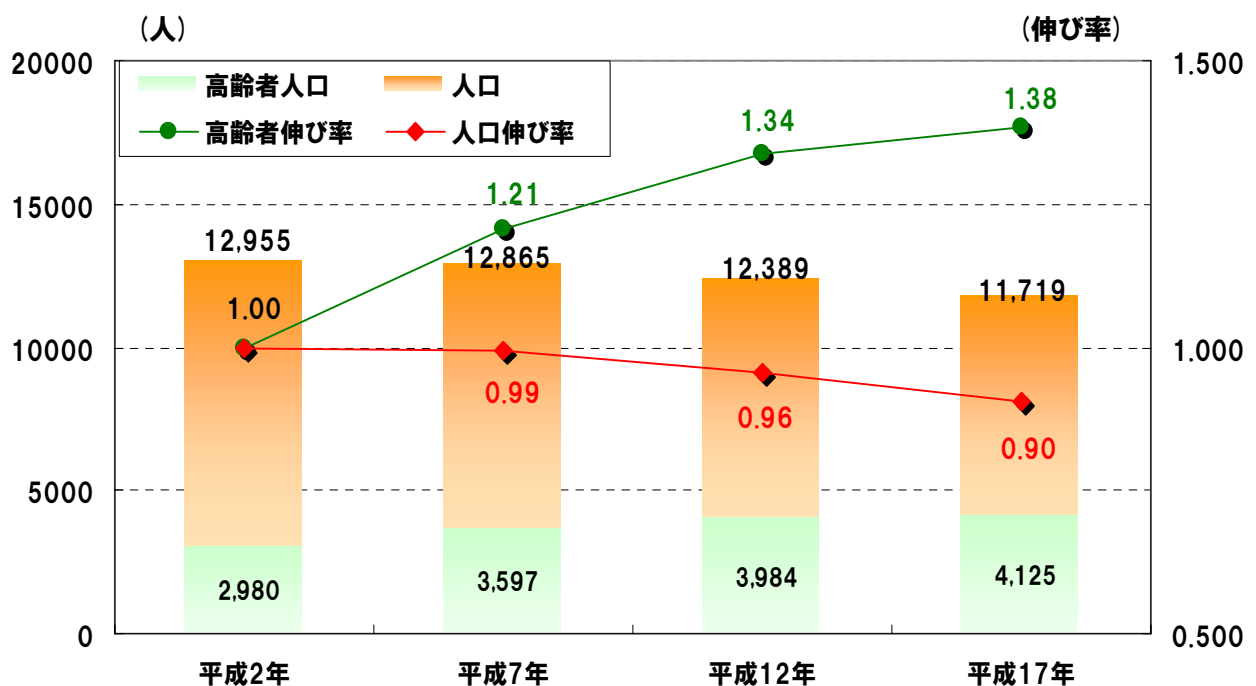


図 6 人口の推移

高齢者の人口分布

- 津南町内の高齢者分布状況は、山間部の集落の高齢化比率が高く、特に大場、日出山、大谷内、前倉が高い状況になっている。芦ヶ崎については、高齢者施設があり、比率が高くなっている。
- 大場、日出山、大谷内については、路線バスの運行はなく、「ひまわりバス」での対応となっている。前倉は、路線バス、ひまわりバスともに運行しているが、路線バスについては集落からバス停までの距離が長く、利用しにくい環境となっている。

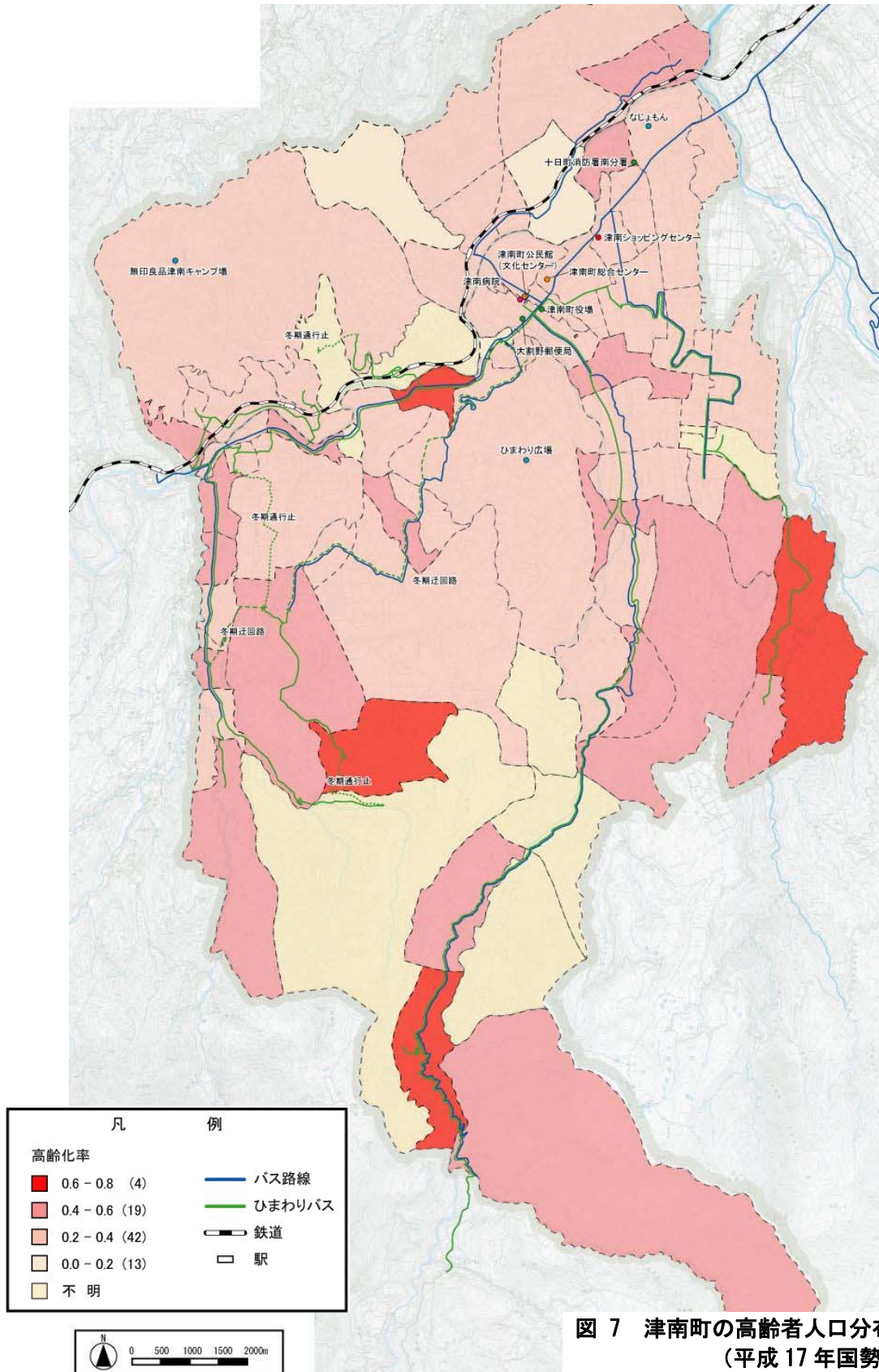


図 7 津南町の高齢者人口分布状況
(平成 17 年国勢調査)

就学前児童、就学児童・生徒(4～15歳未満)の人口分布

- 津南町内の就学前児童、就学児童・生徒分布状況を見ると、小学校・中学校が分布している下船渡、上郷地区に就学前児童、就学児童・生徒が分布している。
- 穴山・巻下については、就学前児童、就学児童・生徒の割合が高い。穴山については、路線バスが乗り入れしていないため、スクールタクシーでの対応となっている。

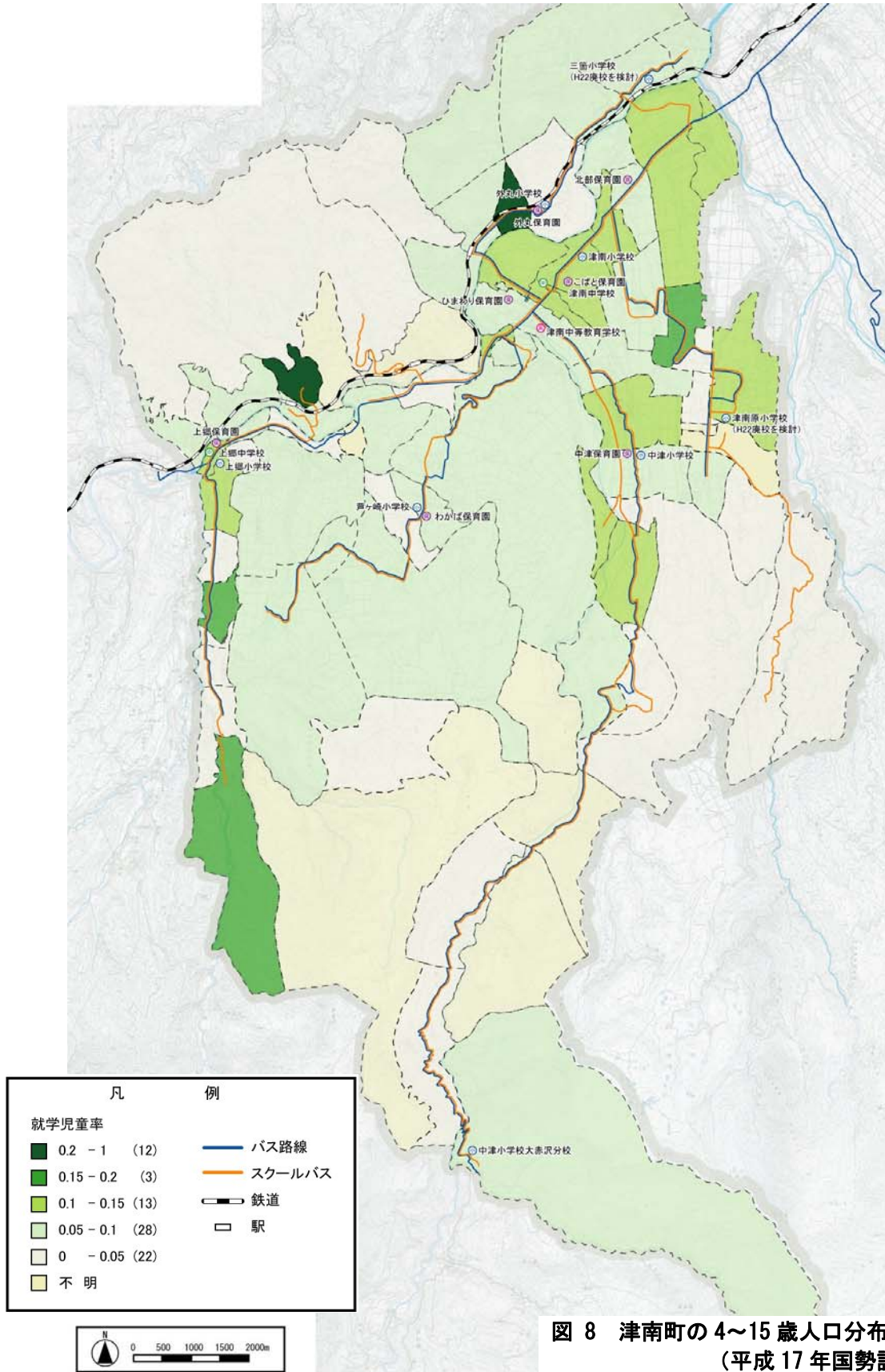


図 8 津南町の4～15歳人口分布状況
(平成17年国勢調査)

(3) 施設分布状況

- 津南町の主要な施設は、一般国道 117 号沿線・津南町役場に集積している。
- 教育施設については、津南高校の廃校に伴い、中高一貫教育学校「津南中等教育学校」が開校している。
- 小学校は、各集落に対応した形で分布しており、三箇、外丸、津南、津南原、中津、芦ヶ崎、上郷の 7 校、大赤沢に分校が 1 校あるが、児童の減少等に伴い、今後、平成 22 年度に三箇、津南原小学校を津南小学校に統合する予定となっている。
- 中学校は、津南中、上郷中学校の 2 校となっている。

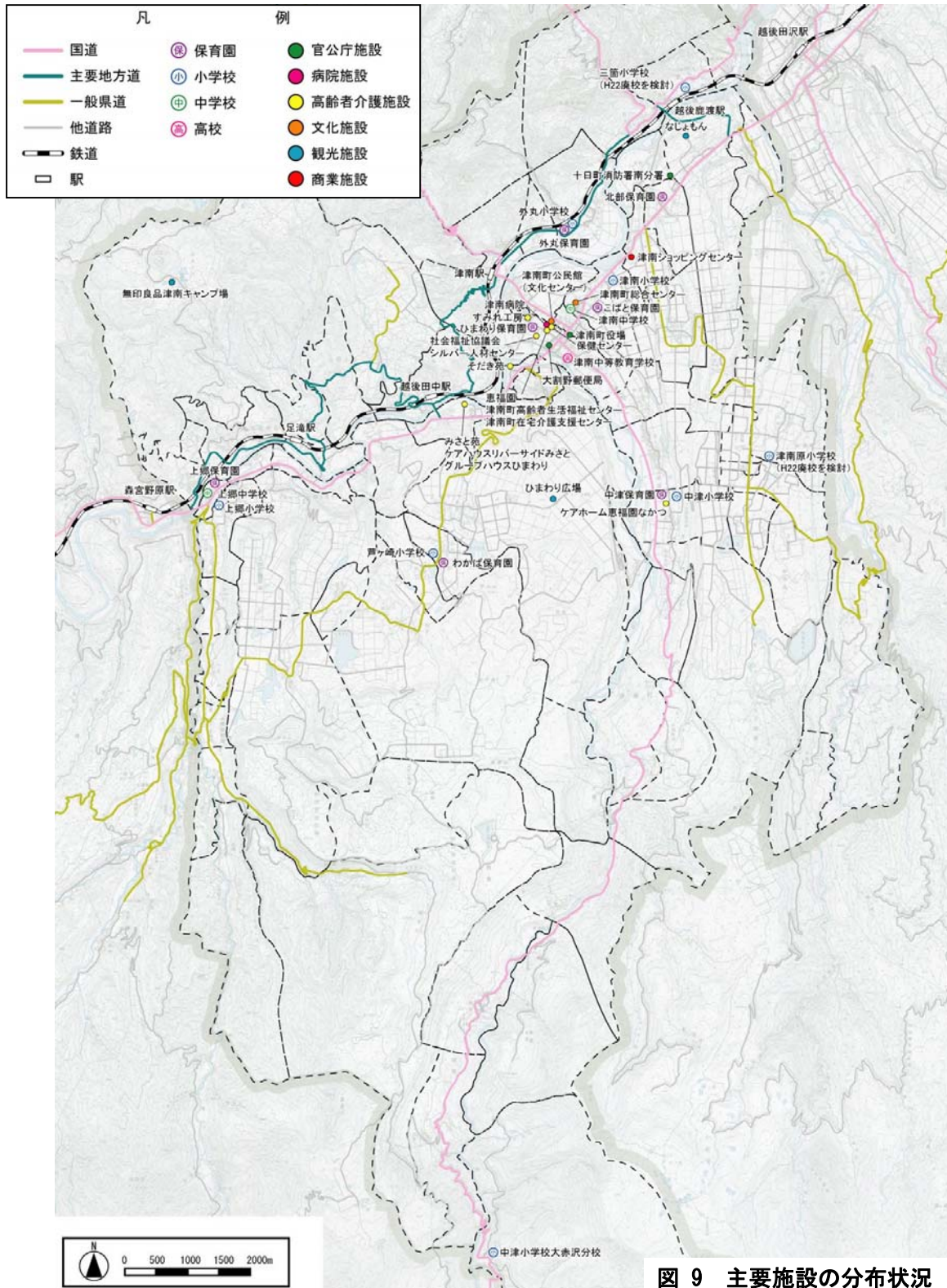


図 9 主要施設の分布状況